

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 02117559 A

(43) Date of publication of application: 02.05.90

(51) Int. CI

B65H 29/58

B65H 5/02

B65H 5/06

B65H 11/00

G03G 15/00

(21) Application number: 63266887

(22) Date of filing: 21.10.88

(71) Applicant:

CANON INC

(72) Inventor:

SHIRATORI TATSUYA

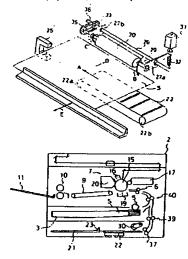
(54) PICTURE FORMING DEVICE

(57) Abstract:

PURPOSE: To enable saving of a space by a method wherein a manual insertion feed device is mounted to the front of a machine body, and a manual insertion sheet is conveyed in a direction extending at right angles with a manual insertion direction.

CONSTITUTION: When a manual insertion sheet S is inserted and placed on a manual insertion tray 21 along a side regulating plate 23 and a copy button is depressed, a conveyance belt 22 is started to rotate, and the sheet S is conveyed in a direction of an arrow mark A. When an end part is detected by a sheet end sensor 25, the deep part of the sheet S is situated in a position along a conveyance reference. A solenoid 31 is then turned ON, and through rocking of an arm 27a, a conveyance roller 30 is also rocked in the direction of an arrow mark B and brought into contact with the sheet A. A drive force is transmitted to the conveyance roller 30 through a shaft 26, a pulley 33, a belt 36, a pulley 35, and a shaft 29. The sheet S is conveyed in the direction of an arrow mark D and conveyed to a resist roller pair 6 through conveyance roller pairs 37, 39, and 40, and after a picture is duplicated, the sheet is discharged in a discharge tray 11.

COPYRIGHT: (C)1990,JPO&Japio



BEST AVAILABLE COPY

⑩日本国特許疗(JP)

(1) 特許出顧公開

母公開特許公報(A)

·2H

平2-117559

Mint. Cl. " 識別記号 庁内整理番号 B 85 H 29/58 C 7539-3 F ĀF 7539 -3F 3 F 7539 G 3F 7111-G 03 G

109

の公開 平成 2年(1990) 5月 2日

請求項の数 1 (全5百)

毎発明の名称 画像形成装置

> 创特 顧 昭63-266887

伊出 昭63(1988)10月21日

個発 明 者 Ħ 创出 人 キヤノン株式会社

弁理士 近島

東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キャノン株式会社内

東京都大田区下丸子3丁目30番2号

1. 発明の名称

面像形成装置

理

- 2.特許請求の範囲
 - 1: 手差しシートを機体内に給送する手差し給 送装置を有する置像形成装置において、

前記手差し給送袋置を、黄記機体前面に設 * け、かつ手差しされる手差しシートを手差し 方向に直交する方向へ撤送するように構成し

ことを特徴とする関係形成装置。

- 3. 発明の詳細な説明
- (イ) 産業上の利用分野

本発明は、複写機、レーザーピームプリンタ等 の面位形成装置に低り、詳しくは手差し給送装置 を備える面像形成装置(以下複字機という)に樹 tõ.

(n) 従来の技術

従来、手差し給送装置を備える複字機が知られ ているが、鉄枚写機1aは、第5回及び第6回に

ように、機体2内に着脱合在に装着されたカ ト3を有しており、該カセット3はシート推 方向に直角な方向へ引き出せるようになってい また、貧力セット3にはシート5を始送する 射紙ローラ5が付款されており、該ローラ5の下 漢側にはレジストローラ対 6 が配設されている。 更に、貧ローラ対6の下筬側には複写部7が配扱 されており、腹椎字部7の下抗側には微送ベルト 9が配数されている。そして、彼べルト9の下波 側には定着器10が配設されており、該定者器1 0 の下波側には俳紙ドレイ11が配数されてい 前記機体での右側には、手差しシート を載量する手並じトレイ12が配数されてお **該トレイ12の下波側には、手差しシートS** を関記レジストローラ対6へ給送する給紙ローラ 対13が配設されている。一方、前記複写部7は 円筒状の感光ドラム1.5を有しており、 数ドラム 15の周囲には、一次帯電器16、現像器17、 転写帯電器19及びクリーナ20が配数されてい

そして、手差しトレイ12に載置された手差しシート3は、結紙ローラ対18によりレジストローラ対8へ給送され、該ローラ対8により感光ドラム15上のトナー像と関期して搬送される。それから、該シート3は、転写帯電器19により置像を転写され、搬送ベルト9により定着器10へ搬送される。更に、該シート3は、定着器10により面像を定着され、排紙トレイ11へ排出される。

(n) 発明が解決しようとする課題

とこうで、上述した複写機1 a では、手載しトレイ1 2 が機体2の右側に位置するため、該トレイ1 2 に手差しシート S を載置する場合、機体2右側に十分なスペースを必要とし、省スペース化の降害となっていた。

そこで、本発明は、機体前面から手差しシートを手差しし得るようにし、もって上述課題を解消 した画像形成装置を提供することを目的とするも のである。

(二) 譲題を解決するための手段

なお、前述した部分と同じ部分には同一符号を 付して説明を省略する。

複写機1は、第2因及び第3因に示すように、 個体2の前面例かつカセット3の下側に手差しト レイ21を備えており、該トレイ21には、手差 しシートSを奥側へ撤送する搬送ベルト22と、 該シートSのサイドを規刻するサイド規制根23 とが配設されている。

本規明は、上述事情に鑑みなされたものであって、例えば第1回及び第3回を参照して示する。 手差しシート(S)を操体(2)内に輸送する 差し輸送装置(21,22,23)を有する 形成装置(1)において、前記手差し給送装置 (21,22,23)を、前記操体(2)前間に 設け、かつ手差しされる手差しシート(S)を 並し方向に直交するものである。

(*) 作用

上記 構成に高づき、手差し給送教置(21,22,23)に手差しされるシート(3)は、該手差し給送装置(21,22,23)により手差し方向と直交する方向へ給送され、質優形成されて機体(2)外へ排出される。

なお、上述符号は参照のために示すものであって、何等構成を限定するものではない。

(4) 実施例

以下、図面に沿って、本発明の実施例について説明する。

が回転自在に支持されており、放動29には撤送ローラ30が固定されている。また、彼アーム27点の一端には、ソレノイド31が返結されているとかはソレノイド31の反対側には、一場を機に、のので固定されたバネ32が通信されていると更にはプーリ35が固定されており、またれらプーリ335が固定されてお扱いたれている。なお、第2箇中37、39、40は撤送ローラ対を示す。

本実施例は以上のような構成よりなるので、オペレータが手差しシート3をサイド規制板23に沿って手差しトレイ21に挿入・載置して22派ので、対してがタンを押すと、機送ペルト22派の関始し、減シート3を矢印A方向の増配がシート増センサ25により検知されると、機送シート22は停止される。これにより、手差しかト2は停止される。これに位置に位置する。それから、ソレノイド31がONされ、アーム27

なお、上述実施例においては、手差しシート S を 拠 送 ベルト 2 2 により 機体 2 真関へ搬送していたが、これに限らず、第 4 図に示すように、手差しトレイ 2 1 ′を似斜させ、手差しシート S の自然により 数シート S が矢印 A 方向へ移動するようにしてもよい。 該トレイ 2 1 ′には、 與側に突き当て板 2 1 ′a が立設されており、 A 方向へ滑っ

視図である。更に、第4 図は本発明の他の実施例を示す新視図である。そして、第5 図は従来例を示す正面断面図であり、第6 図はその斜視図である。

1 , 1 a ··· 画像形成装置 、 2 ··· 機体 、 1 2 , 1 3 , 2 1 , 2 2 , 2 3 ··· 手是し給送装置 、 S ··· シート 。

出願人 キヤノン株式会社 代理人 近島 一夫 た手差しシートSは放突を当て収21、aに当接して停止する。この版、シート増センサ25が該シートSを検知すると、軸26、が矢印ア方向に回動し、ローラ30、aと養送ローラ30、bとで該シートSを挟持する。そして、該ローラ30、bがロ方向に回転を開始すると、手差しシートSは矢印D方向に徴送され、前述回復の動作により関係を形成されて排紙トレイ11へ排出される。

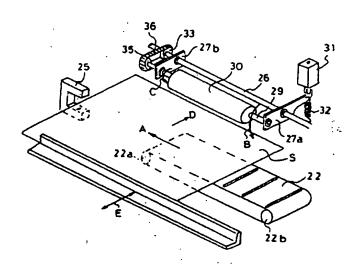
(1) 発明の効果

以上説明したように、本発明によると、手差し結送装置を、操体前面に有し、かつ手差しされる手差しか内に直交する方向へ結送するように構成したので、機体右側に余分なスペースを必要とせず、省スペース化を図ることができる。

4. 図面の簡単な説明

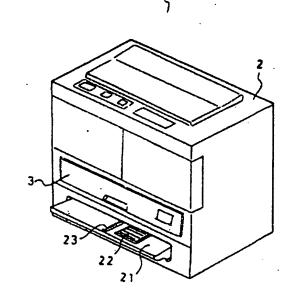
第1 図は本発明に係る手差し給送装置を示す料 視図である。また、第2 図は本発明に係る面像形成装置を示す正面断面図であり、第3 図はその料

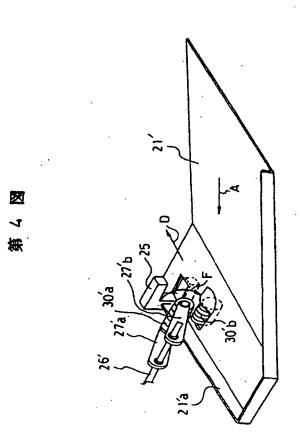
第1図

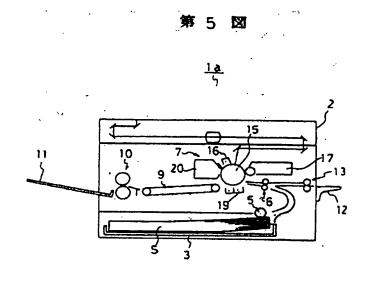


特閒平2-117559 (4)

2 Na 1 15 10 7 16 17 10 9 20 6 40 5 19 40 3 23 30 30 39

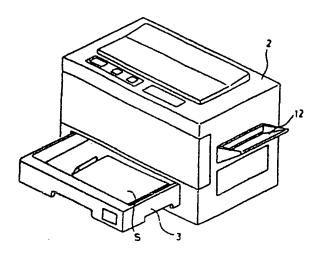






第 6 図





3. 3.28 素計

手続補正書(自発)

平成 2年11月 8日

ij

特許庁長官

平 3. 3.28発行

号(特開平

植松 敏 政

1. 事件の表示

昭和63年特許顯第266887号

2. 発明の名称

面像形成装置

- 3. 補正をする者 事件との関係 特許出版人 住所 東京都大田区下丸子3丁目30番2号 名称 (100)キヤノン株式会社
- 4. 代 理 人 住所 〒144 東京都大田区西州田7丁目41年5号 進度ピル4階 電話 03(731)3264 氏久 (8233)弁理士 近島
- 5. 補正の対象 明細書の「特許請求の範囲」及び「堯明の詳細な 説明」の簡並びに図版
- 6. 補正の内容

たので下記のとおり掲載する。 2 (1) Int. C1. 庁内整理番号 B65H 29/58 C-7539-3P 5/02 A-7539-3F 5/06 F-7539-3F 11/00 G-7111-3F G03G 15/00 109 2122-2H

特許法第17条の2の規定による補正の掲載

2-117569 号, 平成 2 年 5 月 2 日 発行 公開特許公報 1-1176 号掲載) については特許法第17条の2の規定による補正があっ

266887

昭和 63 年特許願第

- (1) 特許請求の範囲を別紙のとおりに打正す
- (2) 明細書第4頁第2行の『及び』を 「ないし」に打正する。
- (3) 周第4頁第3行~第9行の「手差し……… である。」を以下のように訂正する。
- 「西像形成部(7)と、前記画像形成部(7)へ シート (S) を案内するシート撤送路 (38) と、装置本体(2)の手前側に配置されている 手 差 しシート 挿入口 (4)と前記手 差 しシート 押入口(4)に対して交差していて、前記手差 レシート挿入口(4)から挿入されるシート (S)を前記シート撤送路(38)へ導く導入 手段(22)と、前記シート徴送路(38)へ 導かれた手差しシート (S) を前記置像形成部 を聞えることを特徴とする。」
- (4) 阿第5頁第4行の「機体」を「数量本体 (以下機体という)」に訂正する。
 - (5) 同第5頁第6行の「撤退ペルト」を

- 「導入手段(以下搬送ベルトという)」に打正す ŏ.
- (8) 阿第5頁第8行の「されている。」の後 に、以下の文章を押入する。
- 「上記カセット3は、機体2の前面側に形成され たカセット者脱口3aにおいて機体2に装着さ れ、かつ後述するシート微送器に交差した状態 で排入手及3bにより導入される。また、上記 手差しトレイ21は、機体2の前面側に形成さ れた手差しシート挿入口4において機体2に装 着されている。」
- (7) 阿第6頁第2行の「ローラ」と「30」の 間に「(世送手段)」を挿入する。
- (8) 阿第 6 頁第10行の「を示す。」の後に改 行して以下の文章を押入する。
 - 上記載近ローラ30の下演側には、シートS を前配面像形成部7に導くためのシート材散送 路38が設けられており、この厳送路38中に 上記各數送ローラ対37、39、40がそれぞ れ配数されている。」

彩 3. 3.28 粉

- (8) 第1回を流付した第1回に打正する。
- (10) 第2図を流付した第2図に打正する。
- (11) 第3回を並付した第3回に打正する。

2. 特許請求の範囲

1. 頭傷形成部と、

前記 関係形成 部へシートを案内するシート 批送路と、

装置本体の手前側に配置されている手差し シート挿入口と、

前記手差しシート挿入口に対して交差していて、前記手差しシート挿入口から挿入されるシートを前記シート散送路へ導く導入手段と、

前記シート搬送路へ導かれた手差しシートを前記面像形成部へ向けて搬送する触送手段と、

を増えることを特徴とする面像形成装置。 2. 置像形成部と

前記面像形成部へシートを案内するシート 徴送路と、

・ 装置本体の手前側に配置されている手差し シート挿入口と、

前 記シート 挿入口に対して交差していて、 前記シート 挿入口から挿入されるシートを前 記シート 搬送器へ導く導入手段と、

前記シート搬送路へ導かれた手差しシートを前記画像形成部へ向けて搬送する搬送手段と、

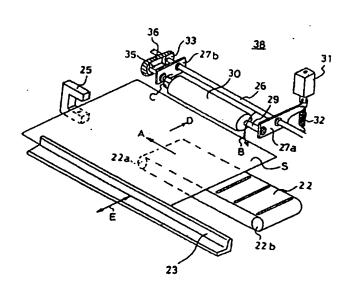
装置本体の前面側に配置されているカセット者脱口と、

前記シート微送路に交差していて、前記カセット 着脱口から 装着されるカセットを前記シート 搬送路 へ準く準入手段と、

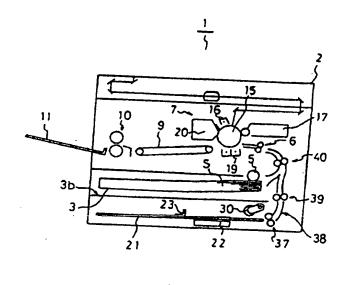
前記押入されたカセット内のシートを前記 面像形成部へ向けて證送する搬送手段と、

を請えることを特徴とする面像形成装置。

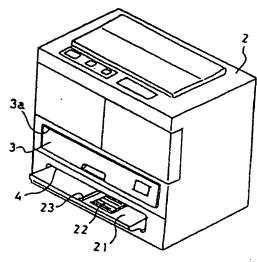
数 1 RM







第 2 図



This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

BLACK BORDERS

IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES

EADED TEXT OR DRAWING

BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING

SKEWED/SLANTED IMAGES

COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS

GRAY SCALE DOCUMENTS

LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT

REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.